

口から食べたい！を支える えんげリハ入院

最近、食べ物がむせたりしませんか？

- 最近、水分や食べ物を飲み込むとむせてしまう
- 誤嚥性肺炎と言われたことがある

食べ物などが誤って気道に入り込むことを「誤嚥（ごえん）」と言います。65歳以上の高齢者に起こる肺炎の多くが「誤嚥性肺炎」です。当院にも多くの高齢者の方が入院されており、嚥下障害のある方に嚥下造影検査を行っています。



嚥下（えんげ）リハビリ入院とは？

- 医師が嚥下造影検査を行います。
↓
- 言語聴覚士が嚥下訓練を行います。
- 管理栄養士が食事のとろみのつけ方など指導します



ご利用に際しては？

- 1回の入院は、リハビリ効果を考え、1カ月をおすすめしています。
- リハビリ入院は、退院後3カ月以内はご利用できません。
- 再び、ご自宅や施設へ帰る予定の方がご利用できます。
- リハビリ入院中に、検査のご希望がある場合は、事前にご相談ください。

入院のご相談は

**大分健生病院
地域連携室**

直通電話・FAX をご利用ください。

TEL/097-585-5172 FAX/097-558-5193

※つながらない場合は、代表電話をご利用ください。

TEL/097-558-5140 FAX/097-558-5190

当院は、新型コロナウイルス感染症拡大予防の取り組みを行っています

集中的な
嚥下リハビリで
在宅生活を
サポートします